

## 第2 仕様書

1. 工事名称： 2020年度九州センター電話交換機等更新工事
2. 工事場所： 福岡県北九州市八幡東区平野 2-2-1  
独立行政法人 国際協力機構 九州センター
3. 履行期間（予定）：2020年 8月上旬から2021年2月下旬まで
4. 工事概要： 九州センターで使用する電話交換機及び多機能電話機を更新し、既設回線に接続させて外線通話及び内線通話を使用できるようにすること。
5. 工事仕様及び成果品： 別添の業務仕様のとおり。
6. 施工上の留意事項：
  - (1) 施工にあたり、事前に発注者と十分協議を行うこと。
  - (2) 工事着手前に作業員名簿及び作業計画書を作成し、発注者へ提出する。
  - (3) 工事中材料などの搬入、搬出については工事担当職員の承認を得ること。
  - (4) 工事作業は、JICA業務に支障のない日程で実施することとし、勤務時間外や休日に作業が必要な場合は事前に工事担当職員の承認を得ること。
  - (5) 騒音、塵埃等が生じる工程については事前に工事担当職員と協議すること。
  - (6) 不要な資材や梱包材等は納入者が引き取ること。産業廃棄物の法令に基づき適切な処理を行うこと。
  - (7) 工事中に既設施設等に損害を与えた場合には、速やかに原形に復旧すること。
  - (8) 工事完了後は、清掃、後片付けを十分に行うこと。
  - (9) 工事に必要な電力、トイレは無償とするが、必要に応じビル管理者、施主の許可を得ること。
  - (10) その他不明な事項については、発注者の指示を受けること。

以上

## 別添 業務仕様

### 1 調達品目詳細

#### 1.1 特記事項

- (1) 納入品は全て新品とし、中古品は認めない。
- (2) 機構の検収後一年以内に、正常な使用にかかわらず機器に不具合が生じた際は、受注者は無償で納入品の修理、または交換の措置をとること。

#### 1.2 電話交換機

(仕様) 電話交換機本体および回線増設架 1 式

##### (2) 必要収容回線数

外線数：

- ・ 一般加入（アナログ）回線 : 現行なし
- ・ INS ネット 64 : 16 回線  
(現行 12 回線で  
ダイヤルイン番号は 23 番号を収容)

内線数：

- ・ デジタル多機能電話機（新設） : 停電用含む 80 台（現行 66 台）
- ・ 一般電話機（既設） : 192 台（現行 188 台）

##### (3) 回線規模

- ・ 局線数 : 512 回線以上
- ・ 内線台数 : 1,024 台以上

##### (4) 交換方式

- 制御方式 . . . . . 蓄積プログラム制御方式
- 通話路方式 . . . . . PCM 方式
- 応答方式 . . . . . 個別着信方式  
分散方式  
ダイヤルイン方式  
ダイレクトインダイヤル方式  
INS ネットダイヤルイン方式  
着サブアドレス呼出方式

(5) 最大消費電力 : 3180W 以下（現行 : 1590W）

##### (6) 環境条件：

温度 [0~40°C]、湿度 [20~85%RH（結露なし）] で安定動作すること。  
停電対応バッテリー（3 時間以上、システム動作を保証すること）

##### (7) 構造：

増設が容易であること。前面保守形であり保守作業が効率的に行えること。

##### (8) サービス機能：

- ① 保留、転送機能を有すること。
- ② ピックアップ機能を有すること。

- ③不在転送機能を有すること。
- ④固定短縮ダイヤル、可変短縮ダイヤル機能を有すること。
- ⑤リダイヤル機能を有すること。
- ⑥自己保留、共通保留機能を有すること。
- ⑦サービスクラスを設定し、各内線単位で市外通話発信規制や特定番号への接続規制などができること。
- ⑧ナンバーディスプレイ対応であること。
- ⑨発信者番号の通知が可能であること。

### 1.3 デジタル多機能電話機

(仕様) 新交換機に対応した内線用多機能電話機

- (1) 標準多機能電話機 60台 (予備1台含む)
  - ①電話交換機からの給電で動作すること。
  - ②ナンバーディスプレイ、漢字表示が可能なこと。
  - ③音量調整ができること。
  - ④機能ボタンが12個以上有すること。
  - ⑤機能ボタン(保留、転送、オンフック、再ダイヤル、代理応答等)を有すること。
  - ⑥発着信履歴は各10件以上が記憶できること。
- (2) ハンズフリー付多機能電話機 6台 (予備1台含む)
  - ①標準多機能電話機と同等の機能を有すること。
  - ②ハンドセットを置いたままで通話ができること。

### 1.4 停電用多機能電話機 2台

(仕様) 停電時でも、外線対応できる電話機能をサポートする

- ①標準多機能電話機と同等の機能を有すること。
- ②電話交換機の電源断時に自動的に通話可能な状態に切り替わること。

## 2 工事

### 2.1 特記事項

- (1) 本更新工事に係る配線は、できる限り既設配線を再利用すること。
- (2) 既設電話交換機の設備内容を十分把握し、新電話交換機の設計・設定・構築を行うこと。
- (3) 着工前に施工計画書を提出し、発注者の承認を得ること。
- (4) 受注者は、必要であれば本更新工事に係る許認可・届出、および回線契約先(電気通信事業者)への手続き等を代行すること。
- (5) 本更新工事は2020年12月末までに竣工すること。

## 2.2 要求仕様

- (1) 内線相互の通話が可能であること。
- (2) 管理研修棟執務室は、ダイヤルインで直接着信ができること。
- (3) 宿泊棟は付加番号ダイヤルイン方式が可能であること。
- (4) 宿泊棟受付番号着信後、音声ガイダンスによる接続先案内が可能であること。
- (5) 宿泊棟一般内線電話機からは、プリペイドカードによる外線発信が可能であること。
- (6) 内線電話機（一般電話機）の発信は上記（5）のみ許容する。（一部の一般電話機を除き、外線への発信はプリペイドカードのみの発信に規制できること）。
- (7) モーニングコールが可能なこと（英語、日本語の繰り返しガイダンスが可能なこと）。
- (9) 電話回線による遠隔保守ができること。
- (10) 局線にて転送サービスを利用するための転送開始、転送解除の登録ができること。
- (11) 装置は耐震を考慮し、堅固に固定すること。
- (12) 仕様書に記載がない場合、電気設備工事共通仕様書（国土交通省大臣官房営繕部監修）、公共建築工事共通仕様書（国土交通省大臣官房営繕部監修）、日本工業規格（JIS）、日本電機工業会規格（JEM）、日本電線工業会規格（JCS）、電子情報技術産業協会規格（JEITA）などの仕様、規格を遵守すること。
- (13) 本件工事および新規調達機器は、設置引渡日から瑕疵担保期間を1年間とする。

## 2.3 各工事等作業概要

- (1) 新交換機据付工事  
新しい交換機を据え付ける。  
旧交換機の周辺装置、および配線部材で利用できるものをできるだけ再利用して、同一場所に新交換機を据え付けること。
- (2) 収容回線設定工事  
収容する回線を新交換機に設定する。  
旧交換機の周辺装置、および配線部材で利用できるものをできるだけ再利用して、新交換機に既設回線と同様の回線を収容すること。
- (3) 多機能電話機更新  
従来の内線用多機能電話機を破棄し、新多機能電話機を組立調整して入れ替える。
- (4) 総合試験調整  
新交換機据付工事終了後、従来通りの動作が可能であることを試験・確認する。
  - ①九州センター内の電話回線の動作試験を行う。
  - ②動作試験により発見した不具合について調整・修正する。

③竣工時立会検査を行う。

立会検査：交換機更新後の九州センター内の電話回線運用立会

(5) 仮設電話工事

交換機の更新工事中、九州センター機能を維持する必要があるため、平日に外線が繋がらない状況が見込まれる場合には、九州センターが指定する外線電話番号（上記 1.2(2)）を、交換機の更新工事中通話可能となるように電話機・FAX を仮設する。

なお、新交換機への切替作業は土日祝及び平日夜間に行うことを可とする。

(6) 既設交換機撤去・廃棄

撤去した従来の交換機を廃棄する。

① 交換機撤去作業

機器の搬入、設置、設定、配線およびこれらに付帯する工事に係る雑材  
消耗品、既設電話設備等

②産業廃棄物処理作業

産業廃棄物の処理は法律に則って適切に行うこと。

3 提出書類

3.1 引き渡し時

(1) 新交換機据付工事

竣工時の状態を反映した据付図 (2部)

新交換機の保守に必要な取扱説明書 (2部)

(2) 収容回線設定工事

竣工時の状態を反映した回線接続図 (2部)

構内ケーブル系統図 (2部)

新交換機の保守に必要な取扱説明書 (2部)

(3) 多機能電話機更新

竣工時の状態を反映した内線番号一覧表 (2部)

多機能電話機の保守に必要な取扱説明書 (2部)

(4) 総合試験調整

竣工時総合試験成績表 (2部)

竣工時立会検査手続き要領書 (2部)

(5) その他

納品物品一覧表 (2部)

内線電話配置図及び内線電話一覧表 (2部)

ダイヤルイン番号一覧表 (2部)

構内線番表 (2部)

工事写真 (工事前・工事後) (2部)

以上

別紙 1 参考銘柄

別紙 2 工事位置図

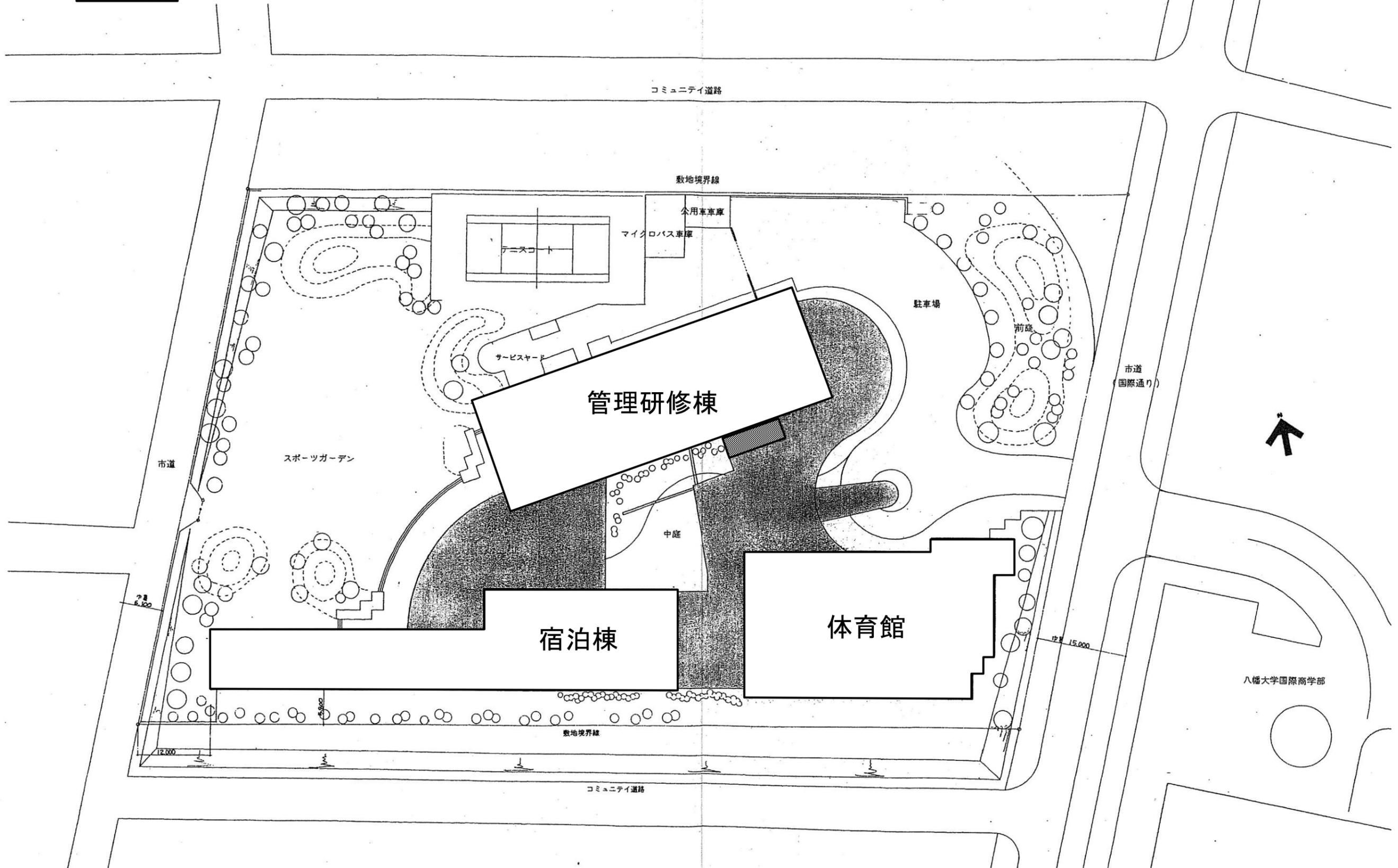
別紙1 参考銘柄

メーカー： 西日本電信電話株式会社

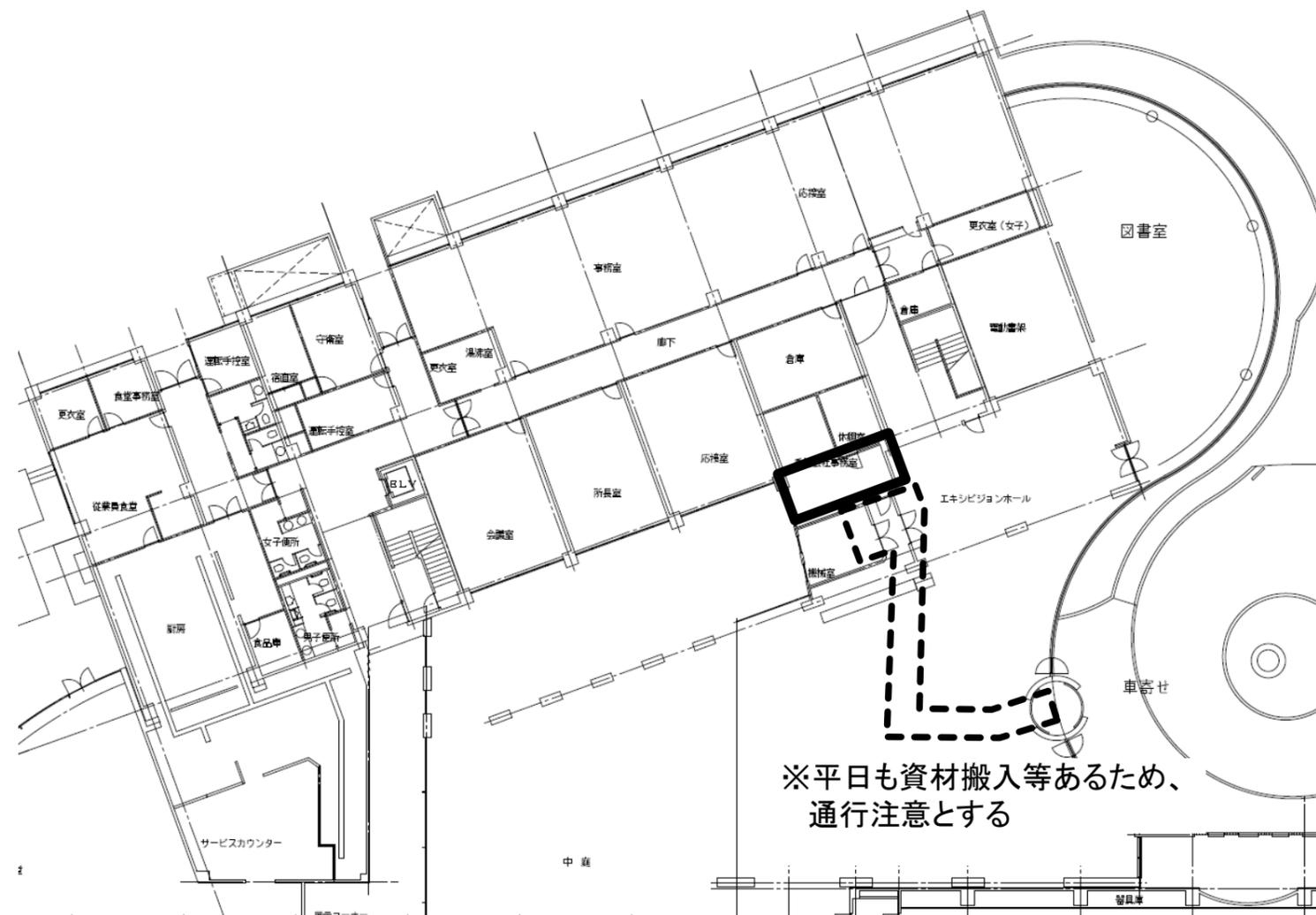
項目	商品名	カナ品名
電話交換機  Netcommunity SYSTEM EP Series NETTOWER CX- 01 V2	CX-01 V2 自立設置LTMA Type S	CX01-HOTELSB
	CX-01 V2 自立設置LTMA 増設Type S	CX01-P-OUSMCSA
	CX-01 V2 自立設置トップベースセットA	CX01-32LINA
	CX-01 V2 自立設置電源キャビネットA	CX01-16DMTLINA
	CX-01 V2 自立設置バッテリーキャビネットA	CX01-32DMTLINA
	CX-01 V2 バッテリーA	CX01-12IBTCA
	CX-01 32回線アナログ電話ライン回路A	CX01-VMUA
	CX-01 16回線デジタル多機能電話ライン回路A	CX01-4PFTA
	CX-01 32回線デジタル多機能電話ラインA	CX01-4DSUA
	CX-01 4回線インタフェーストランク回路A	CX01-4IBTCA
	CX-01 12回線インタフェーストランク回路A	CX02-LTMBDSA
	CX-01 32回線音声案内ユニット回路A	CX02-LTMBDE1A
	CX-01 4回線切替トランク回路A	CX02-ACPOWBDA
	CX-01 4回線デジタル回線終端ユニット回路A	CX02-BTCBTBDA
	CX-01S PBXソフトC	CX02-BATTA
	CX-01 ホテル基本ソフトB	CX02-BDTBA
CX-01 モーニングコール管理ソフトA	CX01S-PBXSOFTC	
多機能電話機	HI-24G-多機能電話機SDA (標準)	HI-24G-TELSDA
	HI-24G-多機能電話機WHFA (ハンズフリー付)	HI-24G-TELWHFA
	HI-24G-多機能電話機PFIA (停電用)	HI-24G-TELPFIA

# 業務仕様書別紙2 「工事位置図」

凡例  : 工事場所を示す



1階



PBX設置エリア
  養生エリア(資材搬入等あり、通行注意)